

あそんで、まなんで、そなえる 防災力アップ体験イベント
『もしも FES 大阪 2026』 グラングリーン大阪で開催！
 会期:2026年3月14日(土)・15日(日) 10:00~17:00
 会場:グラングリーン大阪 ロートハートスクエアうめきた

こくみん共済 coop 〈全労済〉(全国労働者共済生活協同組合連合会 代表理事 理事長:打越 秋一)は、朝日放送テレビ株式会社(代表取締役社長:今村 俊昭)とともに、「防災・減災」の普及啓発を目的としたイベント『もしも FES 大阪 2026』をグラングリーン大阪で今年も開催いたします。

会場では、昨今緊張感の増した南海トラフ地震の「もしも」の時を想定し、地震発生から避難までどんな行動を取れば良いのか?を楽しみながら学ぶコンテンツを用意。さらには、防災の最前線を走る企業が参加するブースや朝日放送テレビ・ラジオの人気番組のステージなどで、楽しく「防災・減災」を学ぶことができます。



■「もしも FES 大阪 2026」開催概要

※開催内容が随時変更になる可能性があります。最新情報は公式HPをご確認ください。

名 称	もしも FES 大阪 2026
開 催 日 時	2026年3月14日(土)・15日(日) 10:00~17:00
会 場	グラングリーン大阪 ロートハートスクエアうめきた
入 場 料	無料
主 催	こくみん共済 coop 〈全労済〉、朝日放送テレビ株式会社
後 援	大阪府・大阪市
公 式 H P	https://sousei.asahi.co.jp/moshimo-fes2026/

■開催コンテンツ (一部)

【こくみん共済 coop 出展内容】

- ・「煙体験ハウス」火災時の煙の怖さを体験して、どのように避難すべきかを学ぼう
(煙は水蒸気なので害はありません)
- ・「新聞紙スリッパ体験」ガレキやガラスが散乱している時でも身近なもので対策できることを知ろう
- ・「ワークショップ」災害時に役立つアロマキャンドルを作ってみよう
- ・「防災グッズの展示」「段ボールベッド体験」など



■ステージプログラム

STAGE TIMETABLE		
3.14 Sat	3.15 Sun	
10	10:45-11:00 京都学生原典ダンスステージ	
11	11:00-11:15 オープニングセレモニー 11:30-12:00 正義の士が夕出陣SP ～明るく進め！ミライの防災術～ 出演：中間 淳太 (WEST)	11:00-11:15 支援のスピードは備えて決まる presented by 地域活性化プロジェクト 藤 GIN 11:30-12:00 防災ステージ presented by こくみん共済 coop 出演：月家 八光 (博多華・防災士) 小嶋 花梨 (タレント)
12	12:15-13:00 おはようパーソナリティ 小堀裕介です ～準備万端もしもライブ～ 出演：小堀裕介 (ABCラジオパーソナリティ) 飯塚 洋平 (月・火アシスタント) 江崎 友嘉子 (水・木アシスタント) 辻 遥美 (国語英会話スキャナース)	12:15-13:00 おはようパーソナリティ 古川昌希です ～準備万端もしもライブ～ 出演：古川 昌希 (ABCラジオパーソナリティ) 去来川 幸夫 (金曜アシスタント) 清水 とおる (気象予報士・防災士)
13	13:30-14:00 おは朝でおなじみ！ 防災士・正木さん講演会 presented by こくみん共済 coop 出演：正木 明 (気象予報士・防災士)	13:15-13:45 ゆうちゅみ防災トークショー presented by こくみん共済 coop 出演：ゆうちゅみ
14	14:30-14:45 支援のスピードは備えて決まる presented by 地域活性化プロジェクト 藤 GIN	14:30-14:45 支援のスピードは備えて決まる presented by 地域活性化プロジェクト 藤 GIN
15	15:00-15:30 news おかえりコラポステージ おかえりサイズ 出演：岡倉 介 (気象予報士・防災士) 中庭 花 (お笑いボイーター)	15:00-15:30 news おかえりコラポステージ おかえりサイズ 出演：岡倉 介 (気象予報士・防災士) 中庭 花 (お笑いボイーター)
16	16:15-16:45 ヒゲババLIVE 出演：ヒゲババ (YouTuber)	16:15-16:45 ヒゲババLIVE 出演：ヒゲババ (YouTuber)

ヒゲババLIVE 優先入場のご案内

もしもクエストをCLEARした方のうちご希望の方に「優先入場券」をお渡しします

配布枚数：各日先着350枚 (お一人様1枚まで/当日限り有効)

配布場所：インフォメーション

配布条件：「もしもクエスト」CLEAR自認の提示

※優先入場券1枚につき1名様まで入場いただけます(混雑を除く)

※優先券のみ「もしもクエスト」への参加が必要となります

※優先券は入場、ステージに登場する場合は優先して、一般の方をお連れします。

■スタンプラリー企画「もしもクエスト」を開催！

「災害対策訓練所」「知恵の賢者の書庫」「非常時の備えギルド」「回復の食堂」各カテゴリーのブースを体験するとスタンプがもらえます。会場内の様々なブースを巡って防災知識を獲得し、6つのスタンプをそろえて「もしも勇者の証・防災ホイッスル」をGETできるスタンプラリー企画「もしもクエスト」を初開催します。ぜひご参加ください。

もしもに備えるブースを巡って命を守るための備えと行動を学び、防災力をUPしよう！

災害体験訓練所
もしもに備えるための防災知識を身につけて、災害時に冷静に対処できるようにしよう！

1. 避難経路の確認 (避難経路の確認)

2. 避難場所の確認 (避難場所の確認)

3. 避難用品の確認 (避難用品の確認)

4. 避難行動の確認 (避難行動の確認)

5. 避難時の行動の確認 (避難時の行動の確認)

6. 避難時の声の確認 (避難時の声の確認)

7. 避難時の服装の確認 (避難時の服装の確認)

8. 避難時の持ち物の確認 (避難時の持ち物の確認)

9. 避難時の行動の確認 (避難時の行動の確認)

10. 避難時の声の確認 (避難時の声の確認)

11. 避難時の服装の確認 (避難時の服装の確認)

12. 避難時の持ち物の確認 (避難時の持ち物の確認)

MOSHIMO FES MAP

会場内には、防災知識を身につけるための様々なブースがあります。ぜひご参加ください。

1. 災害体験訓練所

2. 知恵の賢者の書庫

3. 非常時の備えギルド

4. 回復の食堂

5. もしもクエスト

6. 防災グッズの展示

7. 段ボールベッド体験

8. 新聞紙スリッパ体験

9. アロマキャンドル作り

10. 防災グッズの展示

11. 段ボールベッド体験

12. 新聞紙スリッパ体験

13. アロマキャンドル作り

もしもクエスト

各カテゴリ別のブースを体験し、スタンプを集めよう。6つのスタンプをそろえて「もしも勇者の証」を手に入れよう！

1. 災害体験訓練所

2. 知恵の賢者の書庫

3. 非常時の備えギルド

4. 回復の食堂

5. もしもクエスト

6. 防災グッズの展示

7. 段ボールベッド体験

8. 新聞紙スリッパ体験

9. アロマキャンドル作り

10. 防災グッズの展示

11. 段ボールベッド体験

12. 新聞紙スリッパ体験

13. アロマキャンドル作り

■「もしも FES 大阪 2026」開催の背景

『もしも FES 大阪 2026』は、一般社団法人渋谷未来デザインの「もしもプロジェクト」の一環で2022年9月に開催された、『もしも FES 渋谷 2022』の流れをくんだ防災イベントで、2024年10月の『もしも FES 大阪 2024』に続き2度目の開催となります。

2024年1月には能登半島地震が発生し、2024年8月には南海トラフ地震臨時情報が初めて出されるなど、南海トラフ地震の想定被災エリアにある大阪において、防災・減災・備えへの重要性が高まっています。

2026年3月11日は東日本大震災から15年。本イベントを通じて、多くの来場者に災害のシミュレーションを体感していただき、防災への意識を高めてもらうことを目的としています。

【朝日放送テレビ株式会社について】

本社所在地：〒553-8503 大阪市福島区福島1丁目1番30号

朝日放送テレビ株式会社は、大阪市に本社を置き関西広域圏を放送エリアとする地上波テレビ放送局です。「朝だ!生です旅サラダ」「ポツンと一軒家」「M-1 グランプリ」などの全国ネット番組から「相席食堂」といった関西発の人気番組まで、多くのコンテンツを制作しています。また、サステナビリティ方針の一環として「命と暮らしを守る」ための防災・減災活動に注力しています。放送を通じた情報発信だけでなく、2020年には「阪神・淡路大震災 取材映像アーカイブ」を一般公開するなど、震災の記憶を社会に還元し、次世代へつなげる取り組みを積極的に展開しています。

(https://www.asahi.co.jp/hanshin_awaji-1995/)

【こくみん共済 coop について】

正式名称：全国労働者共済生活協同組合連合会

たすけあいの生協として1957年9月に誕生。「共済」とは「みんなでたすけあうことで、誰かの万に備える」という仕組みです。少子高齢社会や大規模災害の発生など、私たちを取り巻く環境が大きく変化しているなか、こくみん共済 coop は、「たすけあい」の考え方や仕組みを通じて「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」にむけ、皆さまと共に歩み続けます。

◆こくみん共済 coop たすけあいの輪のあゆみ：<https://www.zenrosai.coop/web/ayumi/>

【もしもプロジェクトについて】

本プロジェクトは、東日本大震災から10年を契機とし、2021年3月に立ち上げました。渋谷区観光協会、渋谷未来デザイン、こくみん共済 coop 〈全労済〉の3団体が主催。もしも首都直下地震が起きたら、多くの交通機関がストップし、帰宅困難者は約840万人、避難生活者は約480万人にのぼるといふ被害予測があります。また、予期せぬ災害の発生により、75%もの人が思考停止に陥り、適切な行動ができなくなると言われています。「もしも」は「いつか」必ず起こるもの。しかし「もしも」に備えれば未来は大きく変わるはず。本プロジェクトは、暮らす人、働く人、遊ぶ人など、多様な人が集う渋谷を舞台に、一人一人が「もしも」の日のために何ができるかを考え、備えることで、レジリエントな街づくりをめざす取り組みです。

公式HP：<https://moshimo-project.jp/>



たすけあいの輪をむすぶ

<リリースに関する問い合わせ先> こくみん共済 coop SDGs・ブランド戦略部

〒151-8571 東京都渋谷区代々木2-12-10 電話:03-3299-4232 / Email:koho@zenrosai.coop

<ご掲載・ご取材に関するお問い合わせ先>

株式会社ユース・プランニング センター 担当:藤井、河名、川上

Tel:03-6821-8699 / Fax:03-6821-8869

藤井:090-7900-7866 / s-fujii@ypcpr.com

河名:090-7900-2759 / k-kawana@ypcpr.com